

報道関係各位

2023年10月12日  
株式会社グリーンハウス

神奈川県主催オープンイノベーション推進プログラム  
「ビジネスアクセラレーターかながわ（BAK）」に  
“脱炭素推進に資するプロジェクト”として採択されました  
～CALCU社と「食品ロスのデータの可視化と店舗運営改善」をテーマに実証実験予定～

株式会社グリーンハウスと株式会社CALCUは、神奈川県が主催するオープンイノベーション推進プログラム「ビジネスアクセラレーターかながわ（BAK：バク）」において、県内の大企業とベンチャー企業によるオープンイノベーション創出のためのプログラム「BAK INCUBATION PROGRAM 2023」の【脱炭素推進に資するプロジェクト】の対象企業として採択されました。



GreenexPlus  
GREEN HOUSE GROUP

◇採択プログラム概要

**AI画像認識によるゴミ箱の内容物データの分析を通じた食品ロスの可視化と店舗運営の改善**

AI画像認識機能により廃棄物の重量や品目・素材などの分析を可能にした「次世代ダストボックス」を開発した株式会社CALCUと、食を通じた健康とホスピタリティのリーディングカンパニーであるグリーンハウスグループが協業することで、国内外の約2,600カ所以上のレストラン・デリカテッセン、ホテル、オフィス・学校・病院・シルバー施設などにおける食品廃棄データを蓄積・分析し、食品廃棄の削減・最適化や再生エネルギーへの循環に取り組むことが可能となります。また、今後の共同実証実験では、ダッシュボード機能による食品ロスの可視化や、分析結果に基づいた改善策の提案等により、食品ロスの発生を抑制するのではなく、食品ロスが発生しないような根本的な解決を目指していきます。

## ◇本プロジェクトパートナー企業紹介

株式会社 CALCU

代表者：金子 隆耶

所在地：〒150-0036 東京都渋谷区南平台町 17-6 F93Nanpeidai 2F

公式 HP：<https://calcu.jp/>

事業内容：「次世代ダストボックス『CALCU』食品廃棄の削減・最適化により、事業利益の最大化をはかる IoT システム」

## ◇「GreeneX Plus」

株式会社グリーンハウスが運営するイノベーション施設「GreeneX Plus」は、『(食と健康+食とホスピタリティ) × 新しいアイデア』というコンセプトのもと、最新技術の展示・実証実験・人財育成・革新的なプレゼンテーションを可能とし、オープンイノベーションにより、グリーンハウスグループのお客様の未来をデザインする空間です。“FoodTech” “HealthTech” “Hospitality Tech” の3の領域を軸に、食を通じた健康とホスピタリティのリーディングカンパニーとして、時代とニーズを先取りした豊かな未来創造やお客様のよりいっそうの満足を実現するための新たなアイデアや価値の創出、新たなビジネスを創造することを目指しています。

【公式ウェブサイト】：<https://www.greenhouse.co.jp/greenexplus/>

▼神奈川県×AUBA BAK のプレスリリースについてはこちら

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/sr4/prs/r0023702.html>

▼当プログラム運営全般をサポートする企業「株式会社 eiicon」のプレスリリースはこちら

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000480.000037194.html>

---

## グリーンハウスグループについて

グリーンハウスグループは、コントラクトフードサービス事業（官公庁・オフィス・工場・学校・病院・シルバー施設などでのフードサービスの提供）をはじめ、レストラン事業、ホテルマネジメント事業など、食とホスピタリティに関連した様々な事業を展開しており、2023年3月末のグループ年商は海外実績を含め1,520億円、店舗数は2,639店舗です。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社グリーンハウス

広報室：相野 正貴

e-mail：[masaki-aino@greenhouse.co.jp](mailto:masaki-aino@greenhouse.co.jp)

電話番号：03-3379-1249

〒163-1477 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー17F

HP：<https://www.greenhouse.co.jp/greenexplus/>